

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	虐待防止、身体拘束についての内部研修を行っているが、利用者に対して指示語を使ったり、言葉遣いが不適切になることがある。	利用者が穏やかに過ごせるよう、全職員が虐待、身体拘束についての理解を深める。	継続的な研修を行う。 職員同士がお互いに声を掛け合い、注意喚起をしていく。	12ヶ月
2	49	外出するためには階段の上がり降りをしなければならず、段々と億劫になり外出する利用者が限られてきた。	無理のない範囲での散歩と外出。	階段の上がり降りは介助し、歩行が不安定な利用者や、長距離を歩けない利用者は押し車や車椅子を使用しながら外出支援する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。